



修行の成果を確認じゃ!

START!

第一関門

さあ、受診!

準備は?

× 特にしない

秘伝書
「壹」へ

良

伝えたい・確認したいことをメモしておこう



第二関門

いざ、診察室へ

お名前は?

× 名乗る必要なし! だって先生は、よく私を知っている

秘伝書
「貳」へ

良

きちんと名前を名乗ろう!



第三関門

ただいま診察中

お変わりないですか?

× ちょっとした体調の変化だし、
言わなくていいか...

秘伝書
「参」へ

良

ちょっとした体調変化も伝えよう!



第四関門

もうすぐ診察終了

何か、他に質問は?

× 前回の検査結果は...? まあ、いいか。
何も言わないから、大丈夫なんだろう...

秘伝書
「肆」へ

秀

結果・治療方針も聞いたし、
伝えたいことも、
すべて完了!

GOAL!

よくここまで
たどり着いた!

最後に...

お薬(処方箋)はもらったか?

これで、おぬしは

病院受診の達人

じゃ!

病院受診の達人!!

あなたは、
いくつ実践
できていますか?

秘伝書

壹 受診前、事前の準備が大切じゃ!

受診の際の伝え忘れや確認忘れ、多くの方が経験あるのではないだろうか。
これを防ぐためには、「伝えたいこと・確認したいこと」を、メモなどにまとめ、準備しておくことをオススメします!
治療の検討にあたって、使用中の薬の情報も重要ですので、お薬手帳もお忘れなく!

貳 医療の第一歩は本人確認じゃ!

病院は、同じ苗字・似た名前の方も多く存在します。そのため、自らフルネームを名乗り、診察券・ネームバンド等を使って、医療者と一緒に確認することが間違い防止に有効です。
また渡された書類等が、ご自身の物で間違い無いか確認する習慣も持ちましょう!

大切なのは、
ちょっとした行動!

参 ちょっとの変化も伝えるのじゃ!

医療は、患者さんの訴えを基に進められます。「大丈夫」と思っている、実は大きな病気の予兆である可能性も...。また何か治療が開始された後の体調の変化は、治療変更にも関わる大切なポイントです。
躊躇せず、ちょっとした変化も、伝えるようにしましょう!

肆 納得するまで質問するのじゃ!

医療は、医療者による「説明」と患者さんの「理解、同意」を進める必要があります。説明に納得して、治療を進めるためにも、疑問や不安は声に出しましょう!
安心して医療者とやり取りするため、必要に応じて、受診時にご家族等に同席いただくこともご検討ください。